

様式 1

県立筑波高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

地域に支えられ、地域を支え、地方創生に貢献できる人財を輩出する。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会に目を向け、自らを高めながら社会に貢献しようとする力</li> <li>・自己の課題を明確にし、主体的・意欲的に行動する力</li> <li>・地域の人々と関わり、協働しながら粘り強く挑戦する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組んでいるか。</li> <li>・情報を整理・分析し、自分の考えをまとめて表現できるか。</li> <li>・他者と関わりながら、役割を果たし協力して活動できるか。</li> <li>・困難があっても工夫しながら継続し、学びを深めているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定が難しい場合は、興味・関心に応じて選択肢を提示する。</li> <li>・個別面談や小集団指導で進捗確認を行う。</li> <li>・発表が苦手な生徒には、多様な表現方法を認める。</li> <li>・グループ編成を工夫し、安心して参加できる環境を整える。</li> <li>・結果だけでなく、努力や成長の過程を積極的に評価する。</li> </ul>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	筑波山麓地域で作られる商品を発見し、生産者と販売交渉を行い、連携先のカタログギフトとして販売するまでを目指す。 アドバンストコースではさらに、自らの興味関心に応じたテーマでの個人探究に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人 KURUMIRAI の「高校生が作るカタログギフト」プログラム</li> <li>・地域の商品生産者</li> </ul>	意欲的に地域を探究し、地域への理解を深めようとする生徒
2年	アドバンストコースでは、昨年度設定したテーマでの個人探究を進める。 地域キャリアビジネスコースでは、地域探究に取り組み、後期からは各事業所での体験を通じた探究活動に入る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域事業所</li> <li>・武平ファーム</li> <li>・筑波園</li> <li>・筑波幼稚園</li> <li>・小田地域まちづく</li> </ul>	意欲的に地域を探究し、地域に貢献しようとする生徒
3年	アドバンストコースでは、進路探究に取り組み、よりよく生きるための具体的な手立てについて理解を深め、実践する。 地域キャリアビジネスコースでは、昨年後期からの事業所での活動を発展的に継続し、自ら設定した課題の解決に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>り推進機構</li> <li>・ガマの油売り口上保存会</li> </ul>	意欲的に地域を探究し、地域を支えるため、具体的に行動する生徒